JLCC 授業シラバス
記入書式

講義コード	JL205
講義科目名	ジグソー法で学ぶ身近な日本学
開講年度	2024 年度
開講学期	前期
曜日時限	水曜日２時間目（10:30～12:00）
必修選択	選択必修
単位数	２単位
担当教員	小山　悟
使用言語	日本語
教室	
授業概要・目標	**授業概要**：「国民食」や「商品のネーミング」など、身近なテーマを題材に現代日本の姿を総合的に捉え、探求していきます。 **目標**：前期の「歴史」の授業（JC104）では「問う力」の育成に重点を置きましたが、この授業では、合理的な説明を求めて多面的かつ論理的に分析する力（合理的・論理的思考力）と、新たな考えを生み出す力（創造的思考力）の育成に重点を置きます。
授業形態	グループワーク（ジグゾー活動など）を中心に進めます
履修に関わる注意事項	歴史の授業ほど語彙は難しくないと思います。
授業計画	1.　ガイダンス、ジグソー法とは何かⅠ 2.　ジグソー法とは何かⅡ 3.　テーマ１「日本の国民食」（第１回ジグソー学習） 4.　テーマ１「日本の国民食」（第２回ジグソー学習） 5.　テーマ１「日本の国民食」（第３回ジグソー学習） 6.　テーマ１「日本の国民食」（探求活動） 7.　テーマ２「日本の商品」（第１回ジグソー学習） 8.　テーマ２「日本の商品」（第２回ジグソー学習） 9.　テーマ２「日本の商品」（第３回ジグソー学習） 10. テーマ２「日本の商品」（探求活動） 11. テーマ３「日本の大学生」（第１回ジグソー学習） 12. テーマ３「日本の大学生」（第２回ジグソー学習） 13. テーマ３「日本の大学生」（第３回ジグソー学習） 14. テーマ３「日本の大学生」（探求活動） 15. まとめ 注．テーマは変更になる可能性があります。
テキスト	ハンドアウトを配布します
参考書	特にありません
成績評価	①授業参加・教室課題 40% ②小レポート 40%（各テーマの最後に行うまとめ） ③事前学習 20% 注．変更する可能性があります

学習相談	金曜日
その他 （自由記述欄）	今後の授業改善と教育実践研究のため、授業内で行われるディスカッションを録音したり、提出物や教室課題、アンケートの結果を研究データとして活用したりすることがあります。前者については「話し合いがどの程度活発に行われたか」を分析するために、後者については「授業内容に対する理解がどの程度深まったのか」を分析するために使用します。本授業を受講する人は、そのことを承知の上、ご参加ください。なお、みなさんに黙って録音することはありません。また、この授業で収集したデータを用いて学会等で研究発表する場合には、来場者に録音した音声を聞かせたり、手書きされたものを見せたりすることはありません。個人情報の保護に最大限配慮することをお約束します。 なお、一度は許可したものの、「やはり自分のデータを研究に利用されたくない」と思った場合には、小山が皆さんの成績を事務局に提出した日の翌日（3 月 1 日）以降、新学期が始まる日（同 4 月 1 日）までにその旨申し出てください。